

ニュースクリップ & 映像教材

■平成18年度文部科学省委託 地上デジタルテレビ放送の教育活用促進事業
「『地デジ』を使った実践授業 成果発表会」の開催

■日本教育メディア学会「平成18年度第3回研究会」開催

■平成18年度Eスクエア・エポリューション成果発表会開催

■「メディアポスト2006～小中学校を対象にした学習成果発表コンテスト～」受賞校決定

AV情報

■平成18年度文部科学省委託
地上デジタルテレビ放送の教育
活用促進事業「『地デジ』を使っ
た実践授業 成果発表会」の開催

デジタル放送教育活用促進協
議会（財）日本視聴覚教育協会、
（財）日本放送教育協会、（財）民
間放送教育協会、（財）松下教育
研究財団）では、地上デジタル
テレビ放送を活用したさまざま
な授業実践事例を蓄積し、その
教育効果を広めるため、標記発
表会を行う。

〈日時〉

平成19年3月2日（金）13:30
～17:30

〈会場〉

東京ファッションタウンビル東
館9階908・909研修室（東京
都江東区有明3-1）

〈対象〉

小学校・中学校・高等学校、大

学職員、教育委員会指導主事、
放送局職員 他

〈内容〉

○事業解説「地上デジタルテレ
ビ放送 教育活用の可能性」（本
事業企画員会主査・新潟大学教
授 生田孝至氏）

○評価部会報告（評価部会代表・
お茶の水女子大学教授 坂元章
氏）

○成果発表（6地域21校）

・データ放送等による授業形態
や教育効果「札幌市デジタル放
送教育活用促進協議会」（コー
ディネーター・上智大学助教授
音好宏氏）

・デジタルコンテンツ提示等の
活用「東京地区地上デジタル放
送教育活用促進協議会」（コー
ディネーター・お茶の水女子大
学教授 坂元章氏）

・サーバ型サービスによる映像
教材活用「千葉県船橋市CDT研
究協議会」（コーディネーター・

金沢大学助教授 中川一史氏）

・地域映像コンテンツの活用
「富山地域デジタルテレビ教育
利用研究協議会」（コーディネ
ーター・川崎市立総合教育セン
ター指導主事 井部良一氏）

・インターネットと連携、将来
の通信と放送の融合の基盤「兵
庫県デジタル放送教育活用促進
協議会」（コーディネーター・
関西大学教授 黒上晴夫氏）

・高画質・高音質番組による教
育的效果「静岡市デジタル放送
教育活用促進協議会」（コーデ
ィネーター・常葉学園大学講師
吉田広毅氏）

○成果発表報告

○パネルディスカッション（コ
ーディネーター・関西大学教授
黒上晴夫氏 他）

〈参加費〉

無料

〈定員および申し込み先〉

240名。定員になり次第締め切

り。<http://www.chidigi.jp>から申し込みを。

〈問い合わせ先〉

デジタル放送教育活用促進協議会(財)日本視聴覚教育協会内
TEL 03-3591-2186

Eスクエア・エポリューション
成果発表会と同時開催。

研究会情報

■日本教育メディア学会「平成18年度第3回研究会」開催

日本教育メディア学会(会長・新潟大学教授 生田孝至氏)では、「メディア・リテラシー教育用リソースおよびリソースガイドの研究」をテーマに、標記研究会を下記のとおり開催する。

〈日時〉

平成19年2月11日(日) 13:00～17:10

〈会場〉

福山大学19号館5Fメディア制作実習室(広島県福山市学園町1番地三蔵)

〈内容〉

初等教育を対象としたメディア・リテラシー教育リソースガイドの開発と評価に関する研究成果報告およびメディア・リテラシー教材を評価、検討するワークショップ

〈参加費および参加方法〉

無料。当日受付も可。できるだけ事前登録を。登録先は、「教育メディア学会211研究会参加希望」と明記の上、名前、所属機関名とアドレスを nakahashi.yu@nifty.ne.jp へ送信する。

〈問い合わせ先〉

福山大学 中橋雄

TEL 090-9957-4528

■平成18年度Eスクエア・エポリューション成果発表会開催

経済産業省、(財)コンピュータ教育開発センター主催により

「教育・学習・校務環境の多様化への対応(仮題)」をテーマに、標記成果発表会が行われる。

〈日時〉

平成19年3月2日(金) 12:50～18:00(12:00開場)

3月3日(土) 9:00～12:30(8:00開場)

〈会場〉

東京ファッションタウンビル西館(東京都江東区有明3-1)

〈プログラム〉

○3月2日(金)

・開会式・事業説明
・基調講演 講師:中川正樹氏(東京農工大学教授)

・分科会A「Open School Platform プロジェクト発表OSPミニ討論—OSPについて語ろう—」、分科会B「教育のIT活用をリードするEスクエア(仮題)」、分科会C-1「学校等が主体となって実践したIT活用教育事例」、分科会D「学校情報セキュリティワークショップ」

○3月3日(土)

・分科会E「学校情報セキュリティ事業発表」、分科会F「東京都からの発信Part II」、分科会C-2「学校等が主体となって実践したIT活用教育事例」、分科会G「OSPワークショップ」
・パネルディスカッション「教育・学習環境の多様化への対応」
コーディネーター 赤堀侃司氏(東京工業大学教授) 他

※連日、企業・団体展示コーナーとして、IT機器・ソフト等の展示会も開設。

〈参加費および申し込み先〉

無料。定員になり次第締め切り。
<http://www.cec.or.jp/e2e/symp/18tokyomf.html>より、申し込み。

〈問い合わせ先〉

(財)コンピュータ教育開発センター MAIL h18seika@cec.or.jp

コンクール情報

■「メディアポスト2006～小中学校を対象にした学習成果発表コンテスト～」受賞校決定

子どもたちの優れたデジタル・メディア表現を奨励することを目的に、メディアポスト実行委員会主催による標記コンテストにおいて(審査委員長・聖心女子大学教授 永野和男氏)、受賞校が以下のように決定した。

○文部科学大臣奨励賞

小学校部門

徳島県小松島市立南小松島小学校

○優秀賞

宮城県仙台市立馬場小学校

島根県益田市立吉田小学校

富山県富山市立堀川中学校

京都府八幡市立男山東中学校

兵庫県新温泉町立浜坂中学校

○審査員特別賞(佳作)

北海道斜里郡斜里町立峰浜小学校

○佳作

鳥取県倉吉市立灘手小学校

岐阜県関市立桜ヶ丘中学校

なお、詳しい審査結果は、たのしくまなぶ総合的な学習の時間支援サイト「Kidsわんだーらいぶらりー」(<http://www.maxell-kids.com>)にて発表している。

短 信

■文部科学省1月15日付の異動

○生涯学習政策局長 田中壮一郎氏→文部科学審議官(後任:文化庁次長=加茂川幸夫氏)

■日本ビクター(株)は、平成19年1月22日(月)より、浜町事務所を移転した。

〒108-0022 東京都港区海岸3-9-15 LOOP-Xビル13・14階